

伝統芸能をいつまでも絶やさないために

太鼓や笛の音に合わせ華麗で躍動感あふれる舞を披露する豊田流備後神楽。大和町の大草公民館では、「大草神楽子ども研究クラブ」の子どもたちが週1〜2回、稽古で汗を流しています。クラブを率いるのはプロの神楽師で指導者の金川颯二郎さん。「地域の伝統芸能を子どもたちに伝え、いつまでも残していきたい」と話します。

クラブは昭和53年、地元小学校の児童により結成され、代々先輩から後輩へ技術が受け継がれてきました。現在は小学生9人が在籍。大和町だけでなく、近隣市町から通う子もいます。稽古にはクラブを卒業した中高生も参加。金川さんの指導をサポートしています。「伝統を守っていくには指導者が必要。自分が退いても受け継がれるよう、学んだことを後輩たちに引き継いでいつまでも残していきたい」と期待しています。



▲自分たちが学んだ事を後輩に伝えます

何らかのクラブ存続の危機もありました。平成30年7月豪雨では練習場所・衣装・道具が全て被災。それでも「神楽を続けたい」という強い思いで何とか必要最低限の物をそろえ、練習を継続しました。募金を呼び掛けたり、インターネット上で寄付を募ったりしながら多くの人の支援を受け、危機を乗り越えました。本格的に復興し、これから頑張っていくとしていた矢先、新型コロナウイルスという新たな試練がクラブを襲いました。毎年行なっていた地元の秋祭りや老人福祉施設などでの公演はほぼ全て中止になりました。しかし、子どもたちはこの逆境に負けず「複数の役に挑戦したり、技術を磨いたりできる」と前向きに取り組んでいます。

「自分たちがこれからも伝統を引き継いでいく」と子どもたち。公演再開の日に向けて、今日も稽古に励んでいます。



クラブのフェイスブックの2次元コード



※メンバーの募集など詳しくはクラブのフェイスブックで。

※このコーナーでは、まちをもっと元気にしようと頑張っている人や団体を紹介します。

三原市の人口(8月31日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	43,732 世帯 (+103)
人口	92,414 人 (-866)
男	44,431 人 (-358)
女	47,983 人 (-508)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期(普通徴収)

- 市県民税(第3期)
 - 国民健康保険税(第4期)
 - 介護保険料(第4期)
 - 後期高齢者医療保険料(第4期)
- 納期限 11月2日(月)まで
夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで) 毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(8月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=44.0
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=49.5

三原市の魅力や情報を発信しています

- 市ホームページ
<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/>
- 市フェイスブック
市の魅力やイベント情報、災害情報などを発信しています。
<https://m.facebook.com/city.mihara/>
- 市メール配信システム
災害情報などをメールでお届けします。
<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/19/haisintouroku.html>
- FMみはら 行政情報番組
FMみはらで市からのお知らせなどをお伝えする行政情報番組「教えて三原一聞いて役立つ三原ガイド」を放送しています。
日曜日15時10分～、月～金曜日①6時43分～②12時10分～③20時10分～(各15分間)
※日曜日から1週間、同じ内容が放送されます。
周波数 87.4メガヘルツ
☎広報戦略課 ☎0848-67-6007



あ・と・が・き
ジ袋の有料化が7月から始まりました。皆さんはもう慣れましたか。私は、開始直後はエコバッグを忘れることもありましたが、今では、コンビニのレジ前で手際よく袋詰めできるようになりました。同じような身近な環境に関する取り組みとして、今月から、家庭ごみの分別方法と収集日が変わります(今月号の16ページに掲載)。環境問題は、私たちの日常の行動の積み重ねが大切だといわれています。私も家で、もう一度、かんきょうカレンダーと分別ガイドをよく見て確認しようと思います(一)